



➔ 10月30日(火) 校内英語ディベートセミナー～申し込み期限は10月22日(月)です!～

今年で4回目を迎える「即興型英語ディベートセミナー」のワークショップが10月30日午後3時40分より大会議室で行われます。ディベートは一見ハードルが高いと思われませんが、この即興型英語ディベートは、よりシンプルな形式で行われるため、数回の練習で十分に取り組めるようになります。

11月18日(日)には、首都圏公立高校交流大会が行われます(正午～午後5時30分)。今年は本校で行われることになりました!毎年大盛況の大会です。東京都からは日比谷、西、三田、八王子東、神奈川県からは湘南、柏陽、埼玉県からは浦和、千葉県からは千葉、船橋と英語力に定評のある学校が集まっているので、当日のディベート活動も活発です。学校間での生徒同士のネットワークを作ることでもでき、参加者は大きな達成感を得るようです。日比谷高校は毎年入賞を果たしており、参加者はその後の英語の授業でも大きな飛躍をする印象です。交流大会への参加については、また改めて募集をします。

校内のワークショップ参加を希望する生徒は、4階LL準備室(英語科)の前に申し込み用の箱を用意しておきますので、申込書を提出してください(22日まで)。なお、定員を超えた場合は1年生を優先としますので御了承ください。みなさんの積極的な参加を期待しています。

1 日時

平成30年10月30日(火) 午後3時40分から午後6時00分まで

2 場所

本校2階大会議室

3 内容

ア 講師による英語ディベート実施方法の講演

イ 小グループに分かれての英語ディベートの実践(各グループに大学生がサポート役としてついてくれます)

4 申し込み方法

参加希望者は参加申込み書を4階LL教室前の提出箱へ入れてください。締め切りは10月22日(月)とします。

5 その他

平成30年11月18日(日)に、本校にて首都圏公立進学校との合同ディベートセミナーを開催しますが、合同セミナーへの参加者は校内セミナーに参加することを原則とします。各校12名程度の生徒が参加。

▶ プラスチックストローに代わるアイデア募集 ～東京都環境局資源循環推進部計画課より～

東京都では、「もったいない」の精神で持続可能な資源利用を進めるため、使い捨てプラスチックの削減を目指しています。世界でも海洋プラスチックごみが大きな問題となっている中で、プラスチックの再使用・再生利用の拡大など早急かつ実効性のある対策が求められています。

そこで、小学生から大学生、社会人、事業者の方々と共に使い捨てプラスチックの一つであるプラスチックストローに代わるアイデアを考えることで、使い捨てプラスチックの削減について考えるきっかけとしたいと考えています。プラスチックストローに代わるアイデア募集を開始していますので、興味のある生徒はぜひ TRY してみてください！

1 募集するアイデア

プラスチックストローを使用しないで済む方法（代替素材の提案等）ただし、環境負荷やコストに配慮されたものとしてください。

2 応募方法

以下の Web サイトからダウンロードした応募様式に、必要事項を明記して、メール又は郵便で送付してください。

URL : http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/resource/recycle/single_use_plastics/straws.html

Taryou@kankyo.metro.tokyo.jp

〒163-8001 新宿区西新宿 2-8-1 東京都 環境局 資源循環推進部 計画課

3 募集期間

平成30年9月3日（月）から10月31日（水）まで

4 優秀賞の選考

実現性のある優れたアイデア、ユニークなアイデア等5点程度が選考され、優秀賞が決定します。（なお、複数の方から寄せられた同一のアイデアが優秀賞該当作品となった場合には、抽選により受賞者が決定されます。）

5 優秀賞の授与

優秀賞に選定されると、記念品が贈呈されます。

詳しくはHPを見
てください！

▶ 本校姉妹校「ミチュホル外国語高等学校」の生徒10名が来日します！【再掲】

本校姉妹校である韓国「ミチュホル外国語高等学校」の生徒10名が来日し、本校1学年生徒の御家族宅に滞在し、10月15日（月）は本校で1日を共に過ごします。歓迎レセプションを含め、直接交流する機会がいくつかあります。交流活動等には積極的に参加してください。

☆ ミチュホル外国語高等学校について（H29 Global Journal Vol. 1 より）

韓国仁川広域市南洞区にある全寮制の共学公立高校。「英語専攻（3クラス）」、「英語・仏語専攻（1クラス）」、「英語・中国語専攻（2クラス）」、「英語・日本語専攻（2クラス）」があり1学年8クラス。1クラスの人数はおおよそ24名で、全生徒数は570名（男子189名・女子381名）。ESDを推進するUNESCO Schoolに加盟しているなど、グローバルな教育活動を行っている。全寮制のため、生徒たちは月曜日から金曜日まで学校で生活し、週末に自宅に帰るといった生活を送っている。日々の授業の後には一人一人に与えられた自習室スペースで夜12時頃まで勉強し、また朝早くから勉強する生徒もおり、向学心の高さがうかがえます。

